

令和元年度あじがさわ未来応援基金（ふるさと納税）活用状況報告

ふるさと納税を通じて全国の皆様から多大なる御寄附をいただきまして誠にありがとうございました。

頂戴いたしました寄附金は、あじがさわ未来応援基金に積み立て、当町の活力あるまちづくりに向けた貴重な財源として活用させていただきましたので、改めて感謝を申し上げますとともに、その活用状況について次のとおりご報告いたします。

◆ 寄附金活用事業一覧

使途区分	事業名	充当額（円）
産業の振興	りんご園防風網張替事業	130,000
	黒星病防除対策事業	367,000
	有害鳥獣対策事業	226,000
	元気な浜づくり推進事業	2,000,000
	町観光協会補助事業	12,995,000
	商工振興事業	5,875,000
	創業支援事業	2,000,000
	空き店舗対策事業	1,104,000
	観光パンフレット作成事業	1,789,000
	くろもり館改修事業	1,518,000
	海の駅わんど案内看板修繕事業	1,123,000
	長平青少年旅行村備品購入事業	636,000
	はまなす公園樹木剪定事業	2,915,000
	赤石溪流線道路維持補修事業	6,209,000
教育文化の発展	ICT教育推進事業	13,767,000
	勤労者体育センター備品購入事業	1,431,000
	子ども芸術鑑賞事業	386,000
	中学校避難設備修繕事業	1,404,000
	給食センター備品購入事業	840,000
	大高山総合公園施設修繕事業	982,000
健康福祉の増進	親子プロジェクト事業	506,000
	乳児すこやか支援事業（おむつ助成）	919,000
	幼児体力づくり教室事業	680,000
	子ども子育て支援事業計画策定事業	2,289,000

	子ども医療費助成事業	15,291,000
	子ども応援事業	1,200,000
	鯨ヶ沢こども園エアコン設置事業	89,000
	鯨ヶ沢こども園体育教室事業	577,000
自治体におまかせ	鯨ヶ沢まちづくり応援補助金事業	3,526,000
	総合戦略推進事業	1,654,000
	鳴戸林町線転落防止柵改修事業	4,351,000
	街灯 LED 化事業	4,005,000
合計	32 事業	92,784,000

◆ 令和元年度における活用事業の一部をご紹介します

【産業の振興】

観光パンフレット作成事業 1,789,000 円

町の観光パンフレットをリニューアルし、1万部作成しました。

新たなパンフレットには、鯨ヶ沢高校 S B P（ソーシャル・ビジネス・プロジェクト）研究会が、静岡県内の高校生と共に鯨ヶ沢駅や観光スポットなどで撮影・製作した「胸キュン♡プロジェクト」のポスターをパンフレットの表紙デザインに採用して作られています。



【教育文化の発展】

ICT 教育推進事業 13,767,000 円

小中学校の学校教育における新学習指導要領の対応に向けて、教育現場における ICT 環境の整備に取り組みました。

小中学校の ICT セキュリティ対策の強化としてネットワーク（ネット系・非ネット系）の分離とともに、校務用パソコンの更新、インターネット接続専用のパソコンを整備しました。

- ・整備状況：ノート型パソコン 70 台整備
- デスクトップ型パソコン 6 台整備
- 校務用システム整備



【健康福祉の増進】

親子プロジェクト事業（中学生の生活習慣病健診・健康教育） 506,000 円

平成 24 年度から弘前大学の協力を受けながら、中学生の生活習慣病健診を実施しています。

自分の健康状態を知り、生活習慣病予防の意識付けとするほか、健診結果を親子面談で伝えることで、親子で生活習慣（食事、運動、生活リズムなど）を改善するきっかけとし令和元年度も当事業を継続実施しながら親世代の健康診断受診率の向上や家庭全体での健康意識の醸成へ繋げました。



【自治体におまかせ】

鱒ヶ沢まちづくり応援補助金事業（公募制補助金） 3,526,000 円

活力ある地域づくり推進の一環として、町民が主体的に取り組むまちづくり活動等に対し、1 事業につき 30 万円を上限に補助金を交付しました。

平成 26 年度に「住民の住民による住民のまちづくり」をコンセプトに創設した補助制度で「元気あふれるまち再生推進事業補助金」から新たに名称変更したものです。

補助金は一般分野と社会教育分野に分類して町活性化につながる活動と認められる事業に対して町補助金審査委員会で審査し、交付決定されています。

- ・ 交付件数：一般分野 13 団体、社会教育分野 8 団体



赤石漁協女性部による試作商品
「幻の魚イトウのイクラ」